

例会報告

第2345回例会報告議事録
日時 26年7月8日(火曜日)
場所 ホテル マークワン 我孫子
時間 12:15点鐘

ロータリーソング「奉仕の理想」
ゲスト: 柏東RC 新田辰吉様

会長挨拶

上村文明会長



2014-2015年の会長を勤めさせていただく上村文明です。会長挨拶を文章にしましたので、読まさせていただきます。

我孫子クラブ第49代会長の職を拝命し、少人数のまとまりの良さと役職配置の困難さの中で、この一年を会員の皆様のご協力の元、勤めさせていただきます。

うかつにも2回目会長は既に何人かいるものだと思い込みお引き受けしたところ、初代会長を除いては私が初めてとの事で、次代を育てる思いで中継ぎを頑張る所存でございます。服部幹事と共に、会員の皆様、一年間よろしくお願い致します。

今年度国際ロータリー会長、ゲイリーC.K.ホァン氏は「ロータリアンは超我の奉仕の理念によって自らを律しますが、奉仕において高い目標を掲げる為にはロータリー自体に対する手入れを怠らず、ロータリーファミリーを拡大していくことが必要です」と述べ、ロータリーの奉仕を人々と分かち合い、クラブをより強力なものとし、地域社会でロータリーの存在感を高める事で「ロータリーに輝きを LIGHT UP ROTARY」のスローガンを掲げています。

今年度地区ガバナー宇佐見透氏は地区活動方針の中でDLPの組織で原点回帰を目指して運営する旨を述べられています。我孫子クラブとの組織の違いについては、我孫子クラブの独自性のもと地区組織に応じた体制で運営して行きたいと思っております。

50周年事業については、今年度、実行委員会を毎月1回、原則第3例会の後に開催し、実施に向けて星野実行委員長のもと協議を行っていきます。

我孫子ロータリークラブの未来に向けて中継ぎ役として一年間会員の皆様のご協力よろしくお願い申し上げます。

活動計画としては、

- ・会員増強・退会防止委員会の活動を推進し、純増会員1名以上にする。
- ・新入会員に対するロータリー活動理解の為の研修を総合的に行う。
- ・研修リーダーの活躍を推進する。
- ・親睦委員会活動を推進し、親睦の和を深くする。
- ・ロータリーデーの設定と実践をする。
- ・50周年記念事業の具体的内容について実行委員会と協議をつめていく。

以上、今年度こんな形で勤めさせていただきますので、どうぞよろしくお願い致します。会長挨拶も含めて、組織が入れ替わりましたので配布させていただきました。

今日は新田さんが見えなくなっていますので、後ほどご挨拶をお願いしたいと思います。

今日は松本ガバナー補佐と丸田ガバナー補佐幹事が柏南さんに行っていっちゃいます。

22日にクラブ協議会を開催して活動計画のご承認をいただきたいと思っております。

親睦委員会報告

村越会員代理



特に親睦活動の予定がございませんので、ぜひ奮ってご希望を言っていただければ反映したいと思っております。よろしくお願い致します。

7月がお誕生日の澁谷会員、志賀会員、鎌田会員、木村会員、お誕生日おめでとうございます。



木村会員より

お祝いを頂きましてありがとうございます。誕生日は7月14日で、55歳になります。つい30年くらい前の70年代までは55歳は定年という年齢だったと思います。今、自分の年齢で考えますと、こんな若い時に定年だったんだな、まだまだ働けるんじゃないかなと思います。今60~65歳に定年が延びている状況の中で、あと10年くらいは第一線で頑張っていきたいと思っております。

出席報告

依田委員長

17名出席(全員で26名) 出席率65.4%

ご挨拶

柏東RC 新田会員



6月で11年、無欠席で来まして、今回10日の日にどうしても休まなければならなくて、メーキャップをさせて頂きました。11年続くと、休みたくても休めないような状態です。会長と前、一緒に会長をやらさせて頂きました。今日は、大したもんだなど拝見していました。

私は来月で76歳になります。気力体力と言いますが、知力体力です。知が落ちまして、どうしても物忘れが多くなりました。年なんだなとつくづく感じております。

幹事報告

服部幹事

本日の幹事報告はありません。

ニコニコBOX

お名前	メッセージ	金額
柏東RC 新田会員	メーキャップありがとうございます。	2,000円
上村晃一会員	豊原RCの50周年記念式典の中に私も出席した時の写真に数枚がのっておりました。	1,000円
木村会員	誕生祝ありがとうございます。	1,000円
佐藤会員	元気です。	1,000円
藤尾会員	病院の運営にがんばって、ロータリークラブに御迷惑かけております。	10,000円
当日計		15,000円
今期累計		41,000円

卓話

藤尾会員



しばらくと言うより、13年振りくらいになると思います。本来、辞めたいと話した時に、当時の会長さんに一喝されまして、ここまで来ております。

私は民事再生法という破産法を使わせていただいて、我孫子東邦病院を維持してきました。そういう負い目もありまして、それが終るとということが大事なことだと思いました。約3年前に民事再生法が終りまして医療法人として正式な運営ができるようになりました。

日本は病院の数が多すぎるということが大きな問題になっています。お互いが食い合いをしているというのが現状です。また、保険が一定の金額しか頂けません。保険で支払う額も決まっています。アメリカでは虫垂炎の手術をすると約120万円、日本だと20万円です。日本人にとってはいいことだと思いますが、運営する側は非常に苦しい現状があるということを皆さんに認識して頂きたいと思えます。そんな中でどういう風に生き残ればいいのかを10何年か模索して参りまして、専門化、特殊化を進めるのが一番大事だろうと考えました。トップレベルを我孫子東邦病院は作ろうとしました。他の病院もやっていますが、こういう医療があるということをお知らせしたくて、今回こういう機会を持たさせて頂きました。

(スライド上映開始)

これは胆のうに石ができる胆石という病気です。その石は放置するか手術するかの二者択一しかありませんでした。当院では腎臓結石を破碎する機械を導入しています。なぜ胆石ができるのかはまだわかっていません。問題は膵臓へはまり込むと膵炎を併発することです。はまり込む前に感染します。胆嚢炎を起こし、石が詰まると昔はだいたい死んでいました。今は、石のわきにチューブをいれて胆汁を出します。

(次ページへ続く)

これはジェミニという新しい機械です。身体の外から傷を付けずに石を壊します。腎臓結石は1.5回くらい、尿管結石は3.5回くらい、胆石は固い石の場合は12回くらい粉碎して壊れます。これは選択肢の中のひとつです。当院では放置するか、手術をするかの間の方のセカンドオピニオンというのを聞けるようにしています。

胆のう胆管の直径は1.5ミリですので、石を1ミリサイズにしないと自然に出て行きません。粉になったものが十二指腸まで行って、うんちに混じって出ます。

衝撃波を当てているときの皮膚の状態です。ジェミニというのは3億円します。特徴はセントラルに超音波で見えることです。衝撃波が通る時に皮膚にもすごいパワーがかかっています。非常に強い衝撃波ですので麻酔を用います。

胆のうは逆にありますので、ペースメーカーが入っている人も打っています。

カルシウムが沈着している石は硬いですが、純コレステロールの石は1週間に3回施行のワンクールで排斥できます。

胆のうを取る時、お腹に穴一個で済ませるようにしています。鉗子の中で曲がるようになっていて、胆のうを剥離し、胆石と胆のうを身体の外に引っ張り出して、お腹に開けた穴を縫っておしまいです。お腹を開ける手術は基本的にやらないという前提条件で当院はやっています。お腹を開ける場合は、何故開腹するのかを麻酔科医に言わなければいけないようにしています。

常勤の外科医が今2名おりますが、これから昭和大学の消化器外科の村上先生という、食道がんの内視鏡のオペの日本ナンバー3くらいに入る方が月に一度、第4週の金曜にセカンドオピニオンの為に9月から来て頂けるようになっております。

手術用ロボット、ダヴィンチをご紹介します。ロボット自体が操作するのではなく、人間が操作します。人間の手が小さくなって身体の中に入ったものと考えて頂ければと思います。イラン戦争の時に開発され、2005年頃からやっと動き始めました。1台3億くらいしますが、日本に100台くらい入っています。

私は岡山大学の大学院を出ましたので、岡山大学の泌尿器科とダヴィンチの画像を0.32秒のタイムラグで見ることが出来るようにしています。常時、岡山大学の手術室と当院の手術室はこのシステムで結ばれています。西日本と東日本を結んでいるのは、このラインしかないと思います。

アメリカの非常に腕のいい前立腺の主治医だと5万ドル(500万円)かかりますが、当院では140万円くらいで前立腺がんの手術ができます。

ダヴィンチでは画面に線が引けて指示が出せます。それもこのシステムの特徴であり、素晴らしさです。出血量も非常に少なく、普通にオープンでやったときは800ccは出ますが、ダヴィンチの場合は100cc以下です。

岡山と千葉を結べれば、日本中どこでも結べます。NTTの回線で月に16万円くらいを支払っていますが、他に安くできる方法もあると思います。これは医療の世界だけでなく、商業等すべての社会で情報交換、情報共有という点でも必要なことだと思います。

尿管のファイバースコープを使った石の飛ばし方ですが、慈恵の柏の泌尿器科とタイアップしており、前例として当院が紹介されるようになっていきます。

一年間で467件を手術室一室でやっている為、そろそろ手術室を広げなければならないのですが、すべてがうまく行ってから初めてやる必要があると思っています。これから更に一層努力していきたいと思っています。ご清聴ありがとうございました。

今週の表紙「旧小熊邸」千葉県我孫子市本町3丁目10番

旧水戸街道沿いにある、江戸時代の我孫子宿の間屋兼名主だった小熊甚左衛門のお屋敷です。天保2年(1831年)の建築で、かつての脇本陣の姿を偲ばせる重厚な茅葺屋根です。

寛文5年(1665年)以来の我孫子宿の人別帳、年貢などの古文書を保存しています。杉村楚人冠の湖畔吟社の句会会場でもありました。敷地内は非公開です。

ロータリーの友事務局 ホームページ www.rotary-no-tomo.jp メールは web@rotary-no-tomo.jp

環境NPOオフィス町内会が中心となって2005年に立ち上げた新たな間伐促進活動が「森の町内会」です。この活動に賛同して「印刷用紙」や「コピー用紙」を使用する企業は2009年9月現在、92社にのぼり、その環境貢献として促進される岩手県岩泉町・葛巻町・青森県三沢市での間伐は、年間30haの規模になっています。グリーン購入大賞で大賞を、山村力コンクールで林野庁長官賞を受賞しています。



この印刷物に使用している用紙は、森を元気にするための間伐と間伐材の有効活用に役立ちます。

我孫子ロータリークラブは、環境貢献として、「森の町内会」を応援します。